

市報 やまぐち

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

koho@city.yamaguchi.lg.jp

常栄寺雪舟庭



おめでとう! 山口国体

あと 607 日

おめでとう! 山口大会

あと 628 日



平成22年1月16日 山口市・阿東町合併
阿東総合支所開所 R2
平成20年度決算報告 R4



バラ
合併記念!! 薔薇の足湯
(湯田温泉観光案内所前)

2010 2.1

February
No.104

平成22年1月16日 山口市・阿東町合併

阿東総合支所開所

このたびの合併により、旧阿東町役場本庁は、阿東総合支所となり、阿東地域交流センターを設置しました。また、旧町各支所は阿東地域交流センター分館として出張所機能を持つ形で設置しています。■問い合わせ 市中核都市推進室（☎083-1934-12746）

式所開支



【新市基本情報】

■面積	1,023.31 km ²
林野	776.55 km ² (75.9%)
耕地	95.10 km ² (9.3%)
宅地等その他	151.66 km ² (14.8%)
■推計人口（平成21年12月1日現在）	
人口	199,083 人
世帯数	83,695 世帯

山口しっちょる鍋



食育、地産地消、観光振興の目的と、1市4町合併を記念して平成17年10月に誕生した「山口しっちょる鍋」。この日振る舞われたのは、旧1市4町の食材に阿東の食材を加え、「阿東みそ」で味付けした山口・阿東合併記念版。

会場では、市内各地区婦人会が参加して調理した「山口しっちょる鍋」と「阿東米おにぎり」が振る舞われ、約300人の参加者は、地元食材の味を堪能しました。

その後、市長、浅原市議会議長、津田県地域振興部審議監、鶴岡総合支所長による阿東総合支所の銘板除幕を行いました。

1月16日、阿東総合支所玄関前において、阿東総合支所開所式を行いました。勇壮な「あとう夢語太鼓」の披露の後、あいさつにたった市長は「町制施行以来地域を支えてこられた諸先輩方に敬意と感謝を表しますとともに、本日より山口市民となられる阿東地域のみなさんを市民一同、心から歓迎します。一日も早く山口市の一員となられたことを実感できるよう、一体感の醸成に努めていきます」と述べました。

阿東総合支所開所式



開式する鶴岡
総合支所長



あとう夢語太鼓演奏の様子



「山口しっちょる鍋」コーナーの様子



開所式の様子



「広域県央中核都市」の創造に向け新たなまちづくりをスタート

合併によ

り本市は県内一の行政区域となり、阿東や徳地の



の中山間地域から、秋穂や阿知須の臨海地域まで、多くの農林水産資源、観光資源等を有することとなりました。

今後は、こうした素晴らしい地域資源に磨きをかけ、活用し、これまで以上に魅力的な地域にしていき、今後の「広域経済・交流圏」の形成、圏域の

豊かさに貢献できる「広域県央中核都市」の創造に向けた推進力となるよう取り組んでいきます。

主産業の振興 阿東農林振興事務所の設置

阿東総合支所には、総合支所機能に加えて、阿東地域の主産業である農林業を引き続き振興していくため「阿東農林振興事務所」を設置しました。

また、全市域の均衡ある農業振興を図るため、4月から、小郡総合支所に「南部農業振興事務所」を新たに設置することとしています。

地域づくりの拠点 阿東地域交流センターの設置

「広域県央中核都市」の実現に向けた本市の取り組みとして、「拠点となる2つの都市核の基盤づくり」と、それを取り巻く「阿東地域を含めた21の地域づくり」があります。

阿東地域交流センターは、阿東地域における地域づくりの拠点となる施設です。

市では、昨年「市協働のまちづくり条例」により、市民と行政との協働によるまちづくりに本格的に取り組んでいます。阿東地域においても、

阿東地域交流センターを拠点に、住民自治組織と行政機関との連携・協働のもと、地域の課題を地域で解決できる「地域内分権」を尊重した地域づくりに取り組んでいきます。

今後の展開

合併協議の中で協議してきた「新市基本計画」については「阿東地域を含む中山間地域の活性化と、都市部と農山漁村地域の連携（市域内、圏域内連携）に重点を置いたプロジェクト」として、市総合計画の中でしっかりと取り組んでいきます。

市民1人 当たりいくら？

平成20年4月1日から平成21年3月31日までの歳入歳出の実績をお知らせします。

■問い合わせ 市財政課(☎083-934-2750)

※市民1人あたりに換算した金額は、平成21年3月末現在の住民基本台帳人口18万8,869人を基に算出しています。

一般会計

一般会計とは、市税などを主な財源に、道路・公園の建設や福祉、医療、教育など、まちづくりに関する事業を行うための中心的な会計です。

平成20年度の決算額は、対前年度伸び率が歳入0.9%の減、歳出1.2%の減となりました。

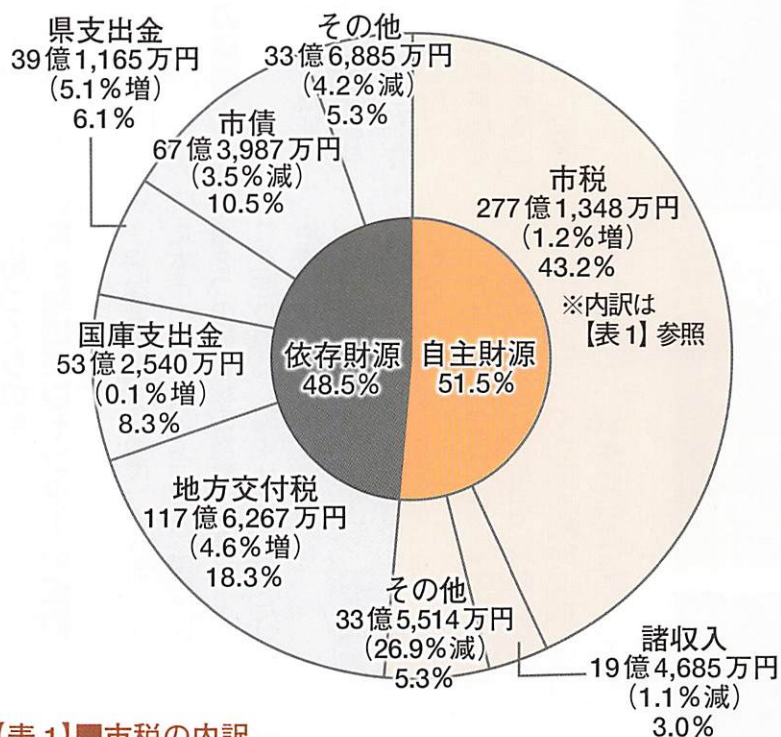
平成20年度の当初予算額は658億3000万円、決算額では歳入641億2391万円、歳出631億2219万円となり、歳入から歳出を差し引いた収支は10億172万円の黒字となります。これからの事業の繰越に伴う翌年度への繰越財源を除いた収支は、8億1509万円の黒字となります。

一般会計歳入総額

641億2,391万円

前年度比0.9%減

()内は前年度比、
下段は構成比
歳出についても同様



【表1】市税の内訳

税目	平成20年度決算額	市民1人当たり金額	構成比 (%)	前年度比 (%)
個人市民税	96億8,669万円	5万1,288円	34.9	+1.3
法人市民税	30億7,881万円	1万6,301円	11.1	+2.3
固定資産税	115億862万円	6万934円	41.5	+1.4
軽自動車税	3億5,879万円	1,900円	1.3	+2.7
たばこ税	10億1,846万円	5,393円	3.7	△5.0
鉱産税	4万円	0円	0.0	0.0
特別土地保有税	21万円	1円	0.0	+50.0
入湯税	7,283万円	386円	0.3	△6.5
都市計画税	19億8,903万円	1万531円	7.2	+1.7
合計	277億1,348万円	14万6,734円	100.0	+1.2

市民1人あたりに換算した歳入

33万9,515円

市が自ら調達できる収入(自主財源)

17万4,806円

市税

みなさんからの税金

14万6,734円

諸収入

預金利子や市が融資した貸付金の返済金など

1万308円

その他(分担金、負担金、使用料、手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金)

1万7,764円

国や県を経由する収入(依存財源)

16万4,709円

地方交付税

市町村間の財源の均衡を図るため、国が交付するお金

6万2,280円

市債

市の借金

3万5,685円

国庫支出金

一定の事業について、国が負担するお金

2万8,196円

県支出金

一定の事業について、県が負担するお金

2万711円

その他(地方譲与税、交付金等)

1万7,837円

歳入

市税が前年度に比べ3億3,972万円の増、地方交付税が5億1,588万円の増、国庫・県支出金が1億9,200万円の増となりました。市債が普通建設事業費の減少に伴い、2億4,219万円の減となりました。

また、繰入金は財政調整基金からの繰入を実施しなかったため、10億3,934万円の大幅な減となりました。

※市税の決算内訳は「表1」の通り。

歳出

総務費は、人件費が定員削減や退職者の減により9億2,290万円減ったため、減額となりました。衛生費は、不燃ごみ等の中間処理施設建設事業が終了したことに伴い大幅減額となりました。教育費は、新たに秋穂生涯学習施設の建設や学校の耐震・増築工事、小郡図書館の新設などがあり、大幅増額となりました。公債費は、長期債元利償還金が減少したことにより、3億4,039万円減額しました。

なお平成20年度は、5億3,805万円の市債の繰り上げ償還（※公的資金補償金免除繰上償還）を行いました。

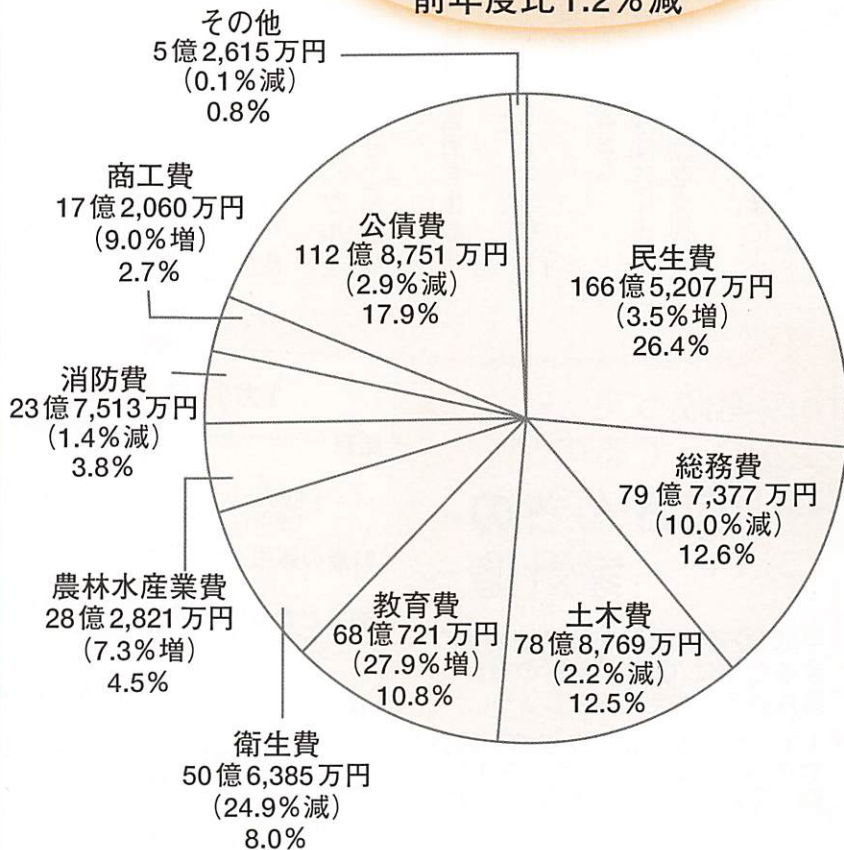
※市債を繰り上げて返済する場合は、残元金にかかる利子相当分を補償金として返済に加えますが、平成19・21年度までは補償金を免除する特例措置が設けられています。

※市債（借金）の状況は「表2」の通り。

一般会計歳出総額

631億2,219万円

前年度比1.2%減



【表2】市債の状況

区分	平成20年度末現在高	市民1人当たり現在高
一般会計	853億2,936万円	45万1,791円
特別会計	442億8,863万円	23万4,494円
合計	1,296億1,799万円	68万6,285円
上記に対する利息※	207億 375万円	10万9,620円

※ 利息は、利率見直し等により変動します。

市民1人当りに使われるお金

33万4,211円

民生費

児童、高齢者、社会全体の福祉のために
8万8,167円

総務費

市の管理運営のために
4万2,218円

土木費

道路や公園の整備などのために
4万1,763円

教育費

学校、社会教育などのために
3万6,042円

衛生費

生活環境の充実のために
2万6,811円

農林水産業費

農林水産業の振興のために
1万4,974円

消防費

消防救急活動のために
1万2,575円

商工費

商工業・観光の振興のために
9,110円

公債費

市債の償還のために
5万9,764円

その他（議会費、災害復旧費、労働費など）
2,787円

【表3】■特別会計歳入歳出決算

区 分	歳入決算額	前年度比	歳出決算額	前年度比	1人当たり金額
国民健康保険	160億2,168万円	△5.7%	157億7,240万円	△5.1%	8万3,510円
後期高齢者医療	20億8,824万円	-	20億7,872万円	-	1万1,006円
老人保健医療	21億8,486万円	△88.5%	21億8,158万円	△88.7%	1万1,551円
介護保険	123億713万円	+3.9%	118億9,811万円	+4.9%	6万2,997円
介護サービス事業	1億2,506万円	+2.9%	1億1,809万円	+2.0%	625円
下水道事業	93億1,155万円	△4.0%	86億9,458万円	△10.3%	4万6,035円
土地取得事業	8,308万円	△0.8%	8,308万円	△0.8%	440円
駐車場事業	4,605万円	△6.4%	3,260万円	△23.4%	173円
小郡駅前第三土地区画整理事業	1億5,574万円	+15.6%	1億5,575万円	+15.7%	825円
農業集落排水事業	12億3,302万円	+9.4%	12億3,298万円	+9.4%	6,528円
漁業集落排水事業	3,573万円	△20.2%	3,573万円	△20.2%	189円
地域下水道事業	492万円	△1.0%	492万円	△1.0%	26円
国民宿舎	2,636万円	△93.0%	2,636万円	△93.0%	139円
特別林野	1,133万円	△13.6%	1,058万円	△13.9%	56円
合 計	436億3,475万円	△26.6%	423億2,548万円	△28.2%	22万4,100円

【表3】の通りです。

特別会計は、国民健康保険や下水道事業など、特定の目的のため事業を行う場合に、保険料や下水道使用料など特定の収入をその支出に充てるため、一般会計と区別して経理するものです。

平成20年度特別会計の歳入歳出決算は

特別会計

平成20年度に実施した主な事業

総合計画の8つの政策に沿ってお伝えします。

◆支えあい健やかな暮らしのできるまち

10月から3歳未満児への医療費助成については所得制限を撤廃

◆いきいきと子どもが育ち、人がよりよく生きる、文化をはぐくむまち

山口情報芸術センター5周年記念事業を行い、シンポジウムを開催、湯田アイトプロジェクト、新作展の国内外への発信などの事業を展開

◆安心・安全な暮らしのできるまち

高潮・洪水ハザードマップを作成し、対象地区に配布

◆自然環境と調和した暮らしのできるまち

不燃ごみ等を破砕・分別し、鉄やアルミ等の資源を回収する市不燃物中間処理センターの供用を開始

◆機能的な都市基盤が整い、発展していくまち

コミュニティタクシーに加え、グループでのタクシー活用を助成する新たな実証実験を開始

◆市民生活を支え、地域の活力を生む産業のまち

7～9月にJRと連携して大型観光キャンペーンを開催

◆ともに力をあわせてつくるまち

交付金やコミュニティ活動保険等により、自治会等が自主的に行う活動を支援

◆市民の信頼に応える行政経営

ふるさとやまぐち情報発信事業により、本市の観光の振興、U・J・ターン・定住の促進を実施

市の財政ってどうなってるの？

～山口さんちの家計簿～

平成20年度決算を分かりやすくするために、山口さんちの家計に置き換えて考えてみましょう。

※1カ月分の金額は、20年度一般会計の決算額の1万分の1を12で割って算出。()内は20年度決算額

1カ月の収入

給料	23万946円①
(市税277億1,348万円)	
パート収入	3万6,921円②
(使用料・手数料等44億3,054万円)	
財産の運用・売却益	1,650円③
(財産収入1億9,800万円)	
親などからの援助	20万3,071円④
(地方交付税・国県支出金等243億6,857万円)	
借入金	5万6,166円⑤
(市債67億3,987万円)	
貯金の取り崩し	5,612円⑥
(繰入金6億7,345万円)	
合計	53万4,366円
(合計641億2,391万円)	

山口さんの家族は…おじいさん、おばあさん、サラリーマンのお父さん、パート勤めのお母さん、2人の子ども



1カ月の支出

食費	10万5,811円a
(人件費126億9,737万円)	
医療費、教育費等	7万3,704円b
(扶助費88億4,452万円)	
光熱水費、生活用品等	6万2,847円c
(物件費75億4,168万円)	
仕送り	6万5,019円d
(繰入金78億224万円)	
サークルの会費等	3万5,816円e
(補助費等および出資貸付金42億9,787万円)	
自宅の増改築、車の購入等	8万4,629円f
(普通建設事業費維持補修費等101億5,543万円)	
貯金の積み立て	4,149円g
(積立金4億9,788万円)	
借金の返済(ローンの支払い)	9万4,043円h
(公債費112億8,520万円)	
合計	52万6,018円
(合計631億2,219万円)	

市の収入は、税収が収入全体の4割、国や県からの交付金が4割を占め、残りの2割は市債や貯金に当たる基金の取り崩しで補っています。一方支出では、5割を人件費、扶助費、借金の返済などに充てています。家計に例えると、お父さんとお母さんの収入は合わせて26万7,867円(①+②)ですが、食費や教育費などの生活費は約34万3,197円(a～e)で、2人の収入だけでは賄えていない状況です。このほか、自宅の増改築費やローンの返済などに18万2,821円(f～h)掛かっています。収入面では、親などからの援助や借入金を合わせても、なお不足するため、貯金を崩してやり繰りしています。市ではこのような厳しい財政状況を踏まえ、平成18年9月に「市財政運営健全化計画」を策定し、基金の取り崩しに頼らない持続可能で自立した財政の確立を目指し、取り組みを進めています。



平成20年度の ごみ処理の現状

平成20年度の実績を基に、市のごみ処理の状況（合併前の山口市分）をお伝えします。

問い合わせ 市資源循環推進課（☎083-941-2173）



市不燃物中間処理センター

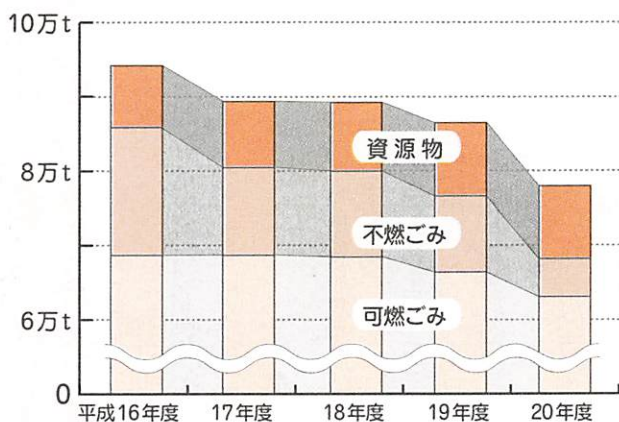


ごみの量と処理経費

平成20年度は、4月から金属・小型家電製品の分別収集を開始し、6月には市不燃物中間処理センターが稼働しました。一般家庭や事業所から出されたごみの量は、約7万8,000 tで、前年度より約10%減りました。また、ごみの収集や、焼却・中間処理・埋め立てに掛かった経費は、人件費や処理施設建設の減価償却費を含め約30億円でした。

【ごみ処理量】

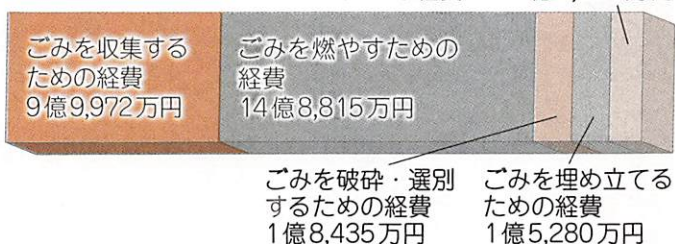
平成20年度は前年度に比べ、可燃ごみは市民のみなさんの分別の推進等により約5%、不燃ごみは事業系ごみの搬入制限等により約50%減り、資源物は約1.3%増えました。



【ごみ処理経費】 合計 29億7,563万円

※平成20年度から減価償却費の算出方法を変更。
平成19年度は約29億円

資源物の選別・圧縮などを行うための経費 1億5,061万円



市民1人当たりで見ると…

（ ）内は平成19年度

ごみの量…1日当たり1,177 g (1,305 g) ※集団回収含む
ごみ処理費用…1年間で約1万5,800円 (約1万5,200円)



市不燃物中間処理センター

不燃ごみ・粗大ごみを破碎・選別し、資源として回収したものは以下の通りです。

- 破碎鉄…不燃ごみの破碎・選別処理によって回収し、売却した鉄

回収量 194 t 売払金額 694万円

- 破碎アルミ…不燃ごみの破碎・選別処理によって回収し、売却したアルミ

回収量 54 t 売払金額 897万円

- 金属・小型…金属・小型家電製品として家電製品 集、または持ち込まれたものの売却

回収量 1,205 t 売払金額 4,230万円



燃やせるごみ指定収集袋

市の燃やせるごみ指定収集袋の購入を通じ、市民のみなさんにごみ処理に掛かる経費の一部を負担いただいています。1袋10円で販売している燃やせるごみ指定収集袋（大）の製造・販売などには、平成20年度で約9円の経費が掛かっています。

【燃やせるごみ指定収集袋（大）1袋10円の内訳】

平成20年度	（参考）平成21年度
袋の製造経費…7.2円	袋の製造経費…5.0円
袋の流通販売経費…2.1円	袋の流通販売経費…2.0円
ごみ処理に充てることができる金額…0.7円	ごみ処理に充てることができる金額…3.0円

袋の製造や流通販売に掛かる経費を除いた部分が、ごみ処理に充てることができる額です。



資源物の売り払い収入

市が収集し売却した主な資源物の実績は、以下の通りです。売却益は、市の財源として活用しています。

【市の収入となった主な資源物】

種類	ペットボトル 	アルミ缶 	スチール缶 	新聞 	雑がみ
売り払い金額 （売り払い量）	1,618万円 (358 t)	1,906万円 (182 t)	428万円 (207 t)	2,442万円 (2,943 t)	1,015万円 (1,903 t)
1 t当たりの 売り払い単価 （ ）内は平成 21年度単価	45,150円 (3,150～ 17,142円)	26,600～ 202,650円 (52,500～ 111,300円)	100～ 53,700円 (11,760～ 21,000円)	3,150～ 11,000円 (2,100～ 4,500円)	525～ 8,000円 (500～ 2,500円)

市政トピックス

副市長、教育長などが就任しました

平成21年12月17日、「平成21年第9回市議会定例会」において、副市長、教育委員、監査委員、公平委員を選任する議案が同意されました。

同日、選挙管理委員の選挙が市議会において行われました。

また12月24日に、教育委員会（臨時会）が開催され、委員長および教育長がそれぞれ選出、任命されました。

副市長
吉田正治氏
(平成22年1月1日)

教育委員長
緒方甫氏
(平成21年12月24日)

教育委員
横山洋之氏
(平成21年12月23日)

教育長
岩城精二氏
(平成21年12月23日)

代表監査委員
西村伸博氏
(平成22年1月1日)

監査委員
石高雅美氏
(平成22年1月1日)

公平委員
内田武義氏
(平成22年1月1日)

選挙管理委員長
真庭宗雄氏
(平成21年12月22日)

選挙管理委員長職務代理
福永哲夫氏
(平成21年12月22日)

選挙管理委員
大來恵真氏
(平成21年12月22日)

選挙管理委員
青木美弥子氏
(平成21年12月22日)

市職員課

(083・934・2727)

「平成21年第9回市議会定例会」を開催

平成21年11月30日～12月17日の間、「平成21年第9回市議会定例会」を開催しました。



定例会の様子

署阿知須出張所の開所」など、市政の概況について報告しました。

また、市長は、平成21年度市一般会計補正予算、指定管理者の指定など62議案と諮問3件を提案し、審議の結果、すべて可決されました。

市議会事務局
(083・934・2854)

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/gikai/org/>

「山口市観光イベントPRキャラバン隊」を結成

市では、このたび「おいでませ！山口国体・山口大会」までの2年間、本市の魅力を県内外で集中的にPRするキャラバン隊「山口コンしえるじゅ湯けむり白狐隊」を結成しました。

これは、平成22年が大内氏による山口開府650年、また湯田温泉が大地震により一時枯渇し、奇跡的に再湧出してから300年の節目の年を迎えることを契機に企画したものです。

平成21年12月22日には、SLやまぐち号の車掌、詩人中原中也、湯田温泉の仲居さん、湯田温泉のシンボルキャラクター 湯の町ゆう太君に扮したメン

バーで構成されたキャラバン隊と、白狐をイメージした装飾が施されたラッピングカーのお披露目会を行いました。



お披露目会の様子

このキャラバン隊は、県内外のイベント会場などで、SL型大型紙芝居、中原中也の詩の朗読、湯田温泉音頭などを披露し、山口の魅力を発信していきます。

市観光課

(083・934・2810)



平成22年1月16日付

山口市人事異動



阿東町との合併に伴い、「山口・阿東新市基本計画」の実現に向けた具体的な政策展開と執行体制の確立および行政サービスの円滑な提供を目指すとともに、阿東地域の行政機能を確保することを目的に、人事異動を行いました。

■問い合わせ 市職員課(☎083-934-2727)

【人事異動の概要】

- (1) 阿東総合支所を設置(自治振興課、総合サービス課、施設維持課の3課体制)
- (2) 阿東地域交流センター、同センター分館を設置
- (3) 経済部の農林業にかかる本庁出先機関として、阿東農林振興事務所を設置
- (4) 地域の実情に応じた本庁機能を阿東地域に配置(阿東保健センター、道路河川建設課土木第四担当等)

(一) は前職

【部長級】

自治振興部 北部振興局理事(兼)自治振興部 阿東総合支所長(阿東町総務企画部門統括課長(兼)阿東町総務課長) 鶴岡茂幸

【部次長級】

自治振興部 北部振興局参事(兼)自治振興部 阿東総合支所副総合支所長(阿東町住民生活部門統括課長(兼)阿東町住民課長) 山本幸夫
自治振興部 阿東総合支所参事(兼)自治振興部 阿東総合支所施設維持課長(兼)総務部契約監理課

技監(併)消防本部警防課消防団担当副参事(阿東町産業施設部門統括課長(兼)阿東町地域整備課長) 今田修
健康福祉部介護保険・国民健康保険担当参事(阿東町企画課長) 村山一男

【課長級】

自治振興部 阿東総合支所自治振興課長(併)選挙管理委員会事務局副参事(併)農業委員会事務局副参事(阿東町健康福祉部門統括課長(兼)阿東町福祉課長) 福江邦雄
自治振興部 阿東総合支所総合サービス課長(阿東町税務課長) 山本晋也
自治振興部 阿東地域交流センター所長(兼)国体推進局競技運営課副参事(併)教育委員会 山口市立阿東図書館長(阿東町出納室会計管理者) 佐々木繁
健康福祉部健康増進課健康づくり第四担当副参事(兼)健康福祉部 阿東保健センター所長(兼)健康福祉部高齢障害課包括支援第四担当副参事(兼)健康福祉部介護保険課介護認定第四担当副参事(阿東町保健課長) 柴本豊文
経済部 阿東農林振興事務所長(阿東町産業振興課長(併)阿東町農業委員会事務局局長) 河村秀樹
会計課長(阿東町教育委員会事務局局長) 上野和昭
市議会事務局副参事(阿東町議会事務局局長) 福原雅夫

ご覧ください

山口市の広報番組 2月の放送予定です



2コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン (12チャンネル)

■「このまちに愛たい」^{あいち}「infoやまぐち」^{インフォ}番組表

曜 日	2/1(月)~15(月) ①
月・水・金・日	7:35 *12:25 21:50
火・木・土	*7:55 12:05 *22:10
曜 日	2/16(火)~28(日) ②
月・木・日	7:35 12:05 *22:10
火・金	7:35 *12:25 21:50
水・土	*7:55 12:05 21:50

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」^{あいち} (20分)

- ① 巡ってみませんか? 冬の阿東地域
- ② 森の恵みを生かした「バイオマスタウン」の構築を目指して

インフォ
「infoやまぐち」 (10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送 (YAB)

毎週水曜 9時55分から4分間放送

3・10・「市・県民税申告の17日 時期がきました」

24日 「歴史シリーズ」



主に市政情報や市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口 (TYS)

毎週日曜 11時40分から4分間放送

7・14・「市・県民税申告の21・28日 時期がきました」

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町 2-1
市広報広聴課あて

☐ koho@city.yamaguchi.lg.jp

ラジオ番組

Radio Program



シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送 (KRY)

毎週木曜の13時40分から5分間放送

仁保むらづくり塾

塾長 石原 浩 さん(中央)
 事務局長 田中 義治 さん(右)
 事務局 梅本 玲子 さん(左)



道の駅「仁保の郷」での夏祭り



青少年の育成や地域のイベントを行う青壮年集団「仁保むらづくり塾」(以下 塾)。日ごろはそれぞれの仕事をしながら、率先して地域の活性化に取り組み塾のみなさんにお話を伺いました。

●塾を始めたきっかけは？

仁保に住む30歳から40歳代の10人が「仲間づくりを進めながら仁保地区の活性化を図ろう」と、10数年前に結成したのが始まりです。「むら」とは人が「群がる」の意味で、地域の活動にかかわることで自己啓発に努めながら住みよい地域づくりを進める集団を目指そうと「仁保むらづくり塾」と命名しました。現在、塾の想いに賛同した仁保地区内外に住む青壮年20人が活動しています。

●どんな活動をしていますか？

平成20年度に仁保自治会、市

などと「仁保むらづくり推進協議会」を設立し、地域資源の発掘に取り組んでいます。茶粥や漬物などの伝統食の伝承や地域産物の開発、仁保地区の自然や名所の保全活動・紹介をしています。

また現在改修工事を行っている「嘉村磯多」の生家を、仁保地区の魅力体験できる施設にしようと地域の方と話し合いを進めています。

地域のイベントでは、春は地域の団体と仁保川の草を刈って「鯉のぼり」を飾り、夏は道の駅「仁保の郷」で「夏祭り」を主催、秋は「大農業まつり」でもちつき、冬は「新成人を励ます会」を企画するなど、四季を通じて地域を盛り上げています。

●「新成人を励ます会」とは？

今年成人になる若者を地域で祝おうと、毎年成人式の前夜に塾のメンバーが心を込めて会場を演出し、手作り料理でもてなします。新成人たちは中学卒業までを共に過ごした仲間と再会できるので、毎年「同窓会」のように楽しみに参加してくれます。当日はお世話になった先生にも登場してもらい、同級生や地域の先輩と幼いころの

思い出話や近況報告をして盛り上がりします。



恩師の登場で、新成人は大歓声！

●これからの目標は？

昭和40年代の中ごろから、私たちの先輩は過疎化が進む仁保地区に活力を取り戻そうと「近代的いなか社会の創造」を目標に掲げて、むらづくりに長年取り組み、平成13年度「豊かなむらづくり部門」全国表彰で天皇杯を受賞しました。その想いを私たちが引き継ぎ、今後も率先して仁保の地域づくりに取り組んでいきます。ぜひ、仁保に足を運び魅力を感じてもらい、塾の活動に参加してもらえたらうれしいです。

●活動内容

- ・さぼらんての事業やさまざまな団体の活動取材し、ホームページへの記事掲載や、新企画の市民向け広報紙づくりへの参加。
- ・年度当初の勉強会、月1回程度のミーティングへの参加。

●募集人員 2人(応募者多数の場合は書類選考)

- 申し込み 3月1日(月)までに、直接、FAX、Eメールで、住所、氏名、連絡先(電話番号、Eメールアドレス)、応募動機を記入の上、さぼらんて。申込用紙は、ホームページから入手可。

持ち込みイベント

猫の譲渡会 by よつばの会

2月7日(日)10時～15時

命に優しいまちを目指して野良猫の里親探しを開催。

しっぽ道場 by 肉球生活向上委員会 With Wan

2月14日(日)10時～12時

マナーアップの啓発のために犬のしつけ教室を開催。

1月16日に山口市と合併した阿東地域の小学校を紹介します！

さくら小学校

みんなのまちの
みんなの学校

「学び続ける心豊かでたくましい」「さくらっ子」の育成を教育目標に掲げ、99人の児童が元気に学ぶさくら小学校。平成12年に阿東町立篠目小学校・三谷小学校・地福小学校が統合し、「さくら小学校」が開校しました。

保護者や地域住民の意見を学校運営に反映させようと、学校運営協議会での話し合いをもとに、ふるさと学習や森林体験学習、チャレンジクラブ、運動会では地元につながる蹴出し踊りなど、地域の教育力を生かしたさまざまな活動を行っています。また、本の「読み聞かせ」や、子育て中のお母さんから子育てのお話を聞いて赤ちゃんといふれあう活動も行っています。児童たちは地域の方々とふれあいながら、生き生きと学んでいます。

学校間の連携も活発で、中学校区が同じ生雲小学校の児童と、学年ごとに交流学習を行ったり、小・中合同の地域ボランティア清掃を行ったりしています。6年生は、一緒に阿東中学校で授業を受けたり、給食を食べたりする一日入学も体験しています。さらに、1・2年生は、自分たちで工夫した遊びを通して保育園児と交流を深め、保・小・中の段階がなめらかにつながるようになっています。

これからもさくら小学校は、家庭、地域との温かいつながりを大切にして、「地域と共に創る学校」を目指し、心豊かでたくましい「さくらっ子」を育成していきます。



保育園児との交流学習



赤ちゃんとのふれあい体験学習



和太鼓・竹細工・茶道など伝統文化を楽しむチャレンジクラブ



老人クラブの方にしめかざり作りを教わったふるさと学習

徳佐小学校

「ひびき合い（認め合い） 高め合う たくましい」「徳佐っ子」の育成を教育目標に掲げ、116人の児童が元気に学ぶ徳佐小学校。昨年末に新校舎が完成し、3学期から町有林の木材が使用された木の温もりにあふれる環境での学校生活が始まりました。

徳佐地区には「はやしだ」という田植えのときに五穀豊穡を願って行われている伝承芸能があります。5・6年生は「徳佐はやしだ保存会」に横笛の吹き方や太鼓の打ち方、歌（おはやし）や踊りを習い、4月～5月中旬の徳佐八幡宮の「桜まつり」に奉納、5月中旬の「お田植えまつり」で披露しています。平成13年には山口きらら博でも披露し、地域の方と共に伝承活動に力を注いでいます。

また、地域の方々に指導者になっていただき、さまざまな活動を行っています。年末には、阿東町生活改善実行グループ連絡協議会のみなさんに、だしまきやきんとん、たつくりなど「おせち」の作り方を教わりました。このように地域のみなさんの協力により、児童は自分の周りにいる人と積極的にのかかわり合いを持つ経験を積み重ね、「豊かな心」を育んでいます。

これからも、愛情に満ちた地域のみなさんと共に、ふるさとを愛する「徳佐っ子」を育成していきます。



地域の方に学ぶ「おせち」作り



児童が作成した180cm四方の「はやしだ」のきり絵



「はやしだ」を披露する「お田植えまつり」の様子



3学期から学校生活が始まった新校舎

山口を元気にする
人やグループの情報を
お寄せください！

企画編集
090・7128・6018
NPO法人ゆにーく
083・989・4193
3nogast1@s-plan.net



さぼらんて情報

市民活動支援センター さぼらんて

道場門前一丁目2-19

083-901-1166 FAX 083-901-1165

http://www.saporant.jp/

平成22年度さぼらんて市民広報記者募集

さぼらんて職員と一緒に情報発信のお手伝いをしてくださる方を募集しています。取材はまちの宝物を発掘していく作業。きっとワクワクする出会いが待っています！

●こんな方を求めています

- 市民活動やまちづくりに興味のある方
- 文章を書くのが好きな方
- 人と話すのが好きな方
- 自宅にパソコンでEメールができる環境のある方
- 山口市在住の方

山口総合支所	〒753・8650	亀山町2-1	☎083・922・4111
小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	☎083・973・2411
秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎083・984・2121
阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0836・65・4111
徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0835・52・1112
阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417・2	☎083・956・0111

「まちづくり審議会」の委員を募集

各地域のまちづくり審議会の委員の任期満了に伴い、山口・小郡・秋穂・阿知須・徳地・阿東地域の公募委員を募集します。まちづくり審議会では、まちづくりのあり方や計画について話し合い、出された意見を市の施策に反映します。あなたも地域づくりに参加してみませんか。

※会議録と委員名簿は原則公開

任期 4月～平成24年3月31日（2年間）

対象 満18歳以上で、任期中の会議（数回程度）に出席できる、山口・小郡・秋穂・阿知須・徳地・阿東地域に在住の方各地域若十名
※高校生を除く

申込 3月1日（月・必着）までに、郵送、Eメールで、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し、「地域のまちづくりについて」がテーマの作文（800字以内）を添付の上、市協働推進課（山口総合支所 ☎083・934・2757
☎kyodo-s@city.yamaguchi.lg.jp）、各総合支所自治振興課△小郡（☎

083・973・2475）▽秋穂（☎083・984・8021）▽阿知須（☎0836・65・4112）▽徳地（☎0835・52・1118）▽阿東（☎083・956・0117）
※在住地域の担当課へ提出

「市すこやか長寿対策審議会」の委員を募集

市では、高齢者保健福祉計画や介護保険事業計画に基づき、高齢者が住みよいまちづくりを計画的に進めています。

このたび、平成21年度から実施中の計画の推進に当たり、市民のみなさんの幅広いご意見をお伺いするため、審議会の委員を募集します。

※会議録と委員名簿は原則公開

任期 4月～平成24年3月（予定）

対象 満40歳以上で、年4～6回程度の会議に出席できる市民若干名
※国および地方公共団体の議員、常勤の公務員は除く

申込 3月5日（金・必着）までに、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、「応募の動機」と「高齢者

小・中学校臨時教員、学校図書館指導員を募集

平成22年度採用の小・中学校臨時教員（補助教員）と学校図書館指導員を募集します。採用は、登録者の中から必要に応じて行います。

登録期間 2月1日（月）～26日（金）

申込 所定の用紙に自筆で必要事項を記入し、写真貼付の上、本人が直接、学校教育課（中央五丁目14・22 ☎083・934・2863）

※用紙は、同課、各総合支所自治振興課に備え付け

「市観光交流基本計画（素案）」への意見を募集

市では、個性ある魅力的な観光地づくりに向けた市の観光振興の方向性を示すため「市観光交流基本計画（素案）」

を策定中です。この案への意見を募集します。意見の内容と検討結果は、個人情報を除き市ホームページ（表紙参照）で公表します。分かりにくいものや匿名の意見には、市の考え方を示しません。また個々の意見に、直接の回答は行いません。

閲覧場所 各総合支所市政情報コーナー

※市ホームページでも閲覧可

申込 2月1日（月）～3月2日（火・必着）の間に、〒住所、氏名を明記し「市観光交流基本計画（素案）」への意見を添付の上、市観光課（山口総合支所 ☎083・934・2810 FAX 083・934・2649
☎kanko@city.yamaguchi.lg.jp）

山口市建国記念の日奉祝大会

期日 2月11日（木・祝）

時間・内容・場所 10時から…行進（亀山公園ふれあい広場 出発 ※小雨決行 11時から…祝賀式典・太鼓演奏、もち配り等（市民会館）※雨天決行
山口市建国記念の日奉祝会 原田さん（☎083・927・0663）

仁保斎場(仁保下郷35-1)の施設利用を制限します

施設改修工事に伴い、待合室2部屋が利用できません。

■期間 3月25日(木)まで ■問い合わせ 市市民課 (☎083-934-2769)

市議会議員一般選挙立候補予定者事前説明会

4月25日(日) 執行の市議会議員一般選挙の立候補予定者を対象に、立候補届けおよび選挙公営の手続きなどについて、事前説明会を行います。

当日は、立候補届出書など必要書類をお渡ししますので、関係者は必ずご出席ください。

日時 2月19日(金) 13時30分～17時

場所 山口総合支所第10・11会議室

市選挙管理委員会事務局

(☎083-934-2877)

中小企業短期特別資金融資・利子補給

詳しくは、お問い合わせください。

【中小企業短期特別資金融資】

使途 運転資金

融資限度額・利率 1事業者当たり500万円以内/年1.8%

返済期間・方法 8月以内/一括

申込先 3月1日(月)までに、山

口・西京・みずほの各銀行、秋山口・

西中国の各信用金庫

【中小企業短期特別資金融資利子補給】

融資元金・利子を完済後、その利子

の全額を助成します。

利子補給の申請先 所定の様式に必

要書類を添え、市商工振興課

いずれも

市商工振興課(山口総合支所 ☎083-934-2812)

山口国体クリーンアップ運動の参加者募集

平成23年開催の「おいでませ!山口国体・山口大会」に向けた県内初の環境美化運動として「スタート・クリーンアップ運動」を実施します。

両大会のメイン会場を、みんなできれいにしませんか。

日時 4月18日(日) 9時～11時

※雨天中止

場所 維新公園および周辺沿道等

※参加者全員に記念品進呈

申込 3月31日(水)までに、郵送、FAX、Eメールで、申込用紙に必要事項を記入し、国体きらめきセンター(T753・8501滝町1・1県政資料館1階 ☎083-933-3・2885 FAX 083-933-2886) kiraneki@npsp.org

※申込用紙は、ホームページから入手可

http://www.npsp.org/2011/

やまぐちリフレッシュパークのスポーツイベント

【交流バドミントン大会】

日時 3月5日(金) 18時40分～21時40分(受付18時～18時30分)

時40分(受付18時～18時30分)

参加資格 平成21年度にやまぐちリフレッシュパークを利用した方

種目・定員 B級・C級・D級合計30チーム(先着順)

競技方法 団体戦(ダブルス3ゲームによる時間制)

参加費 1チーム3000円

※大会の詳細は、ホームページを参照

http://www.y-refresh.com/

所申込 2月24日(水)までに、やまぐちリフレッシュパーク(大内長野

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

1107 ☎083-927-721

阿知須「いぐらの館」で池坊清風会花展開催

阿知須商店街で開催される「ひなもんまつり」の開催に合わせて、池坊いけばなの作品を展示します。華やいだ雰囲気「いぐらの館」にお越しください。(無料)

日時 2月10日(水)～14日(日) 10時～16時

所問 阿知須「いぐらの館」(阿知須

3425 ☎0836-65-24

03)

第29回あとう雪まつり & 歩くスキー講習会

無料

2/11 (木・祝) 9時から

とくさがみね 十種ヶ峰スキー場(阿東嘉年下 1505-1)

アルペンスキー(講習会・競技会)

■定員 講習会のみ50人(先着順 要申込)
※定員に満たない場合のみ、当日参加可
※用具の貸し出し有(有料)

歩くスキー講習会(講習会・スキーハイキング)

■対象 小学生以上※小学生は保護者同伴
■定員 各50人(先着順 要申込)
※定員に満たない場合のみ、当日参加可
■申込期限 2月5日(金)
※用具の貸し出し有(無料)



雪像づくりコンテスト・雪上ゲーム(宝さがしなど)等

どなたでも参加できますので、みなさんの参加をお待ちしています。(参加賞有)

◆いずれも

■持参品 昼食、手袋、タオル、着替え等

※雪不足の場合は、2月9日(火)12時に中止を決定

※天候等により内容が変更になる場合有

■申し込み・問い合わせ

阿東地域交流センター(☎083-956-0116)



新春ウォーキング！ ～今年もいい一年になりますように～

「新春お年玉付きウォーキング」が行われ、約80人が参加しました。朝日山真照院と正八幡宮へ初詣をかねて、ウォーキングしました。参加者にはビンゴによるプレゼント、豚汁、鯛焼きが振る舞われ、心身ともに温か～い一日を過ごしました。（1月9日、二島地域交流センター）



春の七草と 昔懐かしい一日を満喫

大殿地区社協と青少協による「七草がゆ教室&昔遊び」が大殿地域交流センターで開催されました。3世代で多くの方が参加され、みなさん七草がゆの説明を聞きおかゆを食べ、かるた、こま、凧、ながなわ、お手玉など昔ながらの遊びを楽しみました。（1月7日、大殿地域交流センター）



特別企画

山口市民特派員

まちかど レポート

12・1月の主なできごと

テーマは「たくさんの人の笑顔」
市民特派員から寄せられたまち
の話題を掲載しています。

■問い合わせ 市広報広聴課
(☎083-934-2753)

★7月1日号から「まちかど
レポート特別企画」として、
市内各地域交流センター
から、みなさんの地域の行
事などについて、レポート
してもらっています。★



あなたを大切に わたしも大切に

嘉川地域交流センターで「嘉川地区人権学習推進大会」が開催されました。大会では小中学生の作文発表や講演を通じて、人を思いやる気持ちや感謝の心の大切さを学ぶことができました。大会のフィナーレには中学生による合唱も披露され、参加者たちは美しいハーモニーに耳を傾けました。（12月6日、嘉川地域交流センター）



道の駅「仁保の郷」の裏広場で「どんど焼き」が行われました。周りではもちつき、竹馬、こま回しが行われ多くの人が楽しみました。自分たちがついたおもちを、きな粉もち、あんこもちにして食べました。つきたてのおもちはおいしかったですね。(1月9日、仁保地域交流センター)

元 気いっぱい、おもちつき！



新 しい年を迎えるぞ！門松づくり

平川地域交流センターで、里山子どもチャレンジ隊のみなさんが、ミニ門松を作りました。子どもたち一人ひとり、個性を持ったかわいらしいミニ門松ができあがりました。交流センターの玄関にも飾りました。地域では、新年も梅もぎや、流しそうめんなどいろいろな里山体験にチャレンジします。

(12月24日、平川地域交流センター)

はつひ 初日 にちかう

元旦恒例の、徳地串地区 もんじゅがだけ 文殊岳(445m)に登る「初日にちかう会」が開かれ、地区内外から約60人の参加者がありました。

ふもとから約20分かけて登り、山頂でのご来光を待ちましたが、雲が厚く、はっきりした姿を拝めず少々残念でした。下山後は「ゆたかな串を育てる会」のみなさんによる豚汁とお汁粉の振る舞いがあり、冷えた体を温めました。参加者全員によるジャンケン大会で今年初の運だめしの後、帰途に着きました。

(1月1日、徳地域交流センター串分館)



3 世代でしめ縄作り

陶地域交流センターで、3世代交流を目的とした年末恒例の「しめ縄作り教室」が開催され、親子など約40人が参加しました。陶地区老人クラブのみなさんの指導のもと、「楽しいけど、難しい」と慣れない作業に苦戦する場面もありましたが、最後には立派なしめ縄を完成させました。

(12月23日、陶地域交流センター)



イベントカレンダー

2月

※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)		市民ロードレース大会 (秋穂二島) 市スポーツ振興課 (☎083-934-2874)	3/3 (水)	山口お宝展 (~4月4日) (山口) 山口商工会議所 (☎083-925-2300)
	企画展「収蔵資料展」 (~4月18日) (湯田) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)	11 (木・祝)	第29回あとう雪まつり & 歩くスキー講習会 (阿東) 阿東地域交流センター (☎083-956-0116)	5 (金)	市内一斉ノーマイカーデー (山口) 市交通政策課 (☎083-922-2729)
	グラヴィセルズ 「gravicells-重力と抵抗」 改訂版(~5月9日) (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	14 (日)	森林セラピーイベント しいたけの駒打ち体験 (徳地) 市林業振興課 (☎0835-52-1122)	7 (日)	生涯学習フェスティバル (秋穂) 秋穂地域交流センター (☎083-984-2132)
6 (土)	第15回山頭火の句 毛筆展 (~14日) (小郡) 市小郡文化資料館 (☎083-973-7071)	17 (水)	菜香亭市民ギャラリー 「プロジェクト“re-Yamaguchi”」 (~22日) (大殿) 市菜香亭 (☎083-934-3312)		
	第6回阿知須のひなもんまつり (~14日) (阿知須) 山口県央商工会阿知須支所 (☎0836-65-2129)	21 (日)	山口・名田島田園マラソン大会 (名田島) 実行委員会事務局 (☎083-972-6720)		
10 (水)	 阿知須「いぐらの館」池坊清風会 花展(~14日) (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎0836-65-2403)	24 (水)	菜香亭市民ギャラリー 「ちからのもとー Power Source」 (~3月1日) (大殿) 市菜香亭 (☎083-934-3312)	宇部市 第6回くすのきカントリーマラソン 早春の緑の中を駆ける、自然豊かなコース。フルマラソンのほか、20 km、10 km、5 km、2 km、ウォーキング7.7 kmの種目があります。 ※種目により年齢制限有 ■日時 3月14日(日) 9時30分から ■スタート・ゴール 万倉ふれあいセンター (宇部市大字西万倉) ■ゲストランナー 山内貴司氏(愛三工業陸上競技部) ■申し込み・問い合わせ 2月9日(火) までに、くすのきカントリーマラソン実行委員会事務局 (☎0836-35-6116)	
	テーマ展示「『山羊の歌』まで」 (~平成23年2月13日*) (湯田) 中原中也記念館 (☎083-932-6430) ※特別企画展開催期間を除く	27 (土)	市美術展覧会 (~3月7日) (白石) 市文化政策課 (☎083-934-2718)		
		28 (日)	市協働のまちづくり講演会 (湯田) 市協働推進課 (☎083-934-2965)		
			~みんなで乗ろう~山口市公共交通ふれあいフェスタ (白石) 市交通政策課 (☎083-934-2729)		

問い合わせ 市観光課
(☎083-934-2810)



表紙写真は、多くの方でにぎわった観光案内所前の様子。みなさん「いい香りだね」などとお湯に浮かぶバラを手にとって香りを楽しんだり、写真を撮ったりと、日ごろと異なる雰囲気を楽しんでいました。

表紙写真から 合併記念!! 薔薇の足湯
1月16日、山口市と阿東町の合併を記念して、湯田温泉の足湯に阿東のバラ300輪が浮かべられました。赤やピンクのバラの花で華やかに彩られたのは、湯田温泉観光案内所前、湯の香通り、高田公園内の足湯3カ所。市内外から訪れた人々は、花の香りと温泉の湯に癒されていたようでした。

この広報紙は再生紙を使用しています

市報やまぐち 2月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1 / 編集 総合政策部広報広聴課 ☎083-934-2753 / 印刷 株式会社マルニ